

# 健康診断だより

## 耳鼻科検診 編

〈学校医〉 先生 ( )

〈日時〉 4月13日(木) 13:30~

〈場所〉 保健室

〈実施順序〉 きずな → 1-1 → 1-2 → 2-1 → 2-2 → 3-1 → 3-2 → 3-3

〈備考〉 前日に耳掃除をしておく。  
髪が耳にかからないようにしておく。



### 耳鼻科検診の受け方

①校医さんにあいさつ・名前を言う。



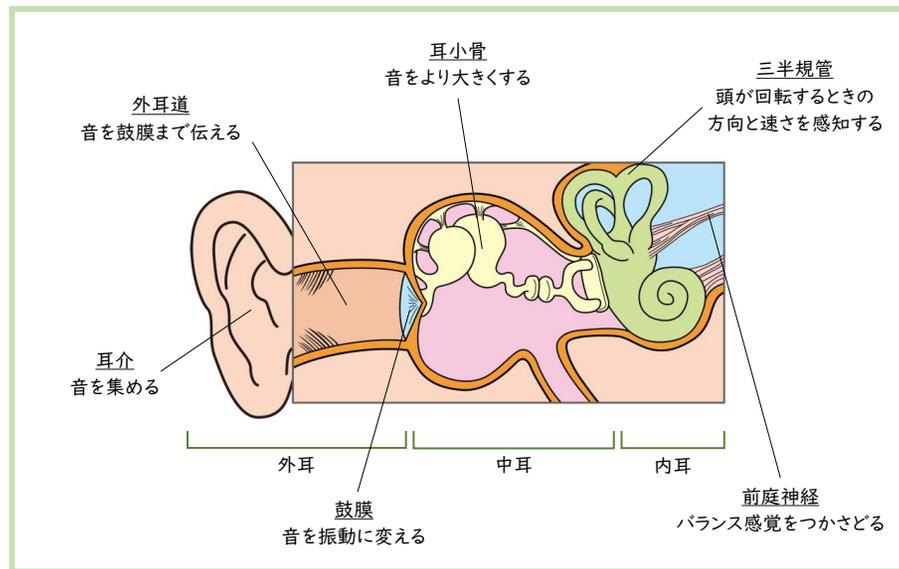
②右耳→左耳→鼻の順に見せる。



③あいさつをする。



### ちょっと解剖学「耳」



### 耳鼻科検診で分かること

#### アレルギー性鼻炎

アレルゲン(アレルギー反応を引き起こす物質)が、鼻の粘膜から侵入することで起きる炎症です。

くしゃみ・水っぽい鼻水・鼻づまりなどが特徴。集中力が低下したり、学習効率が低下したりと日常生活に様々な支障をもたらします。毎年同じ時期になると起きる「季節性アレルギー性鼻炎」は花粉が原因であることが多く、年間を通して起きる場合はダニやハウスダストが原因であることが多いと言われています。



#### 扁桃肥大(へんとうびだい)

扁桃腺が通常より大きくなっている状態です。呼吸がしにくい、食べ物が飲み込みにくいなどの支障があれば、耳鼻科を受診する必要があります。

#### 耳垢栓塞(じこうせんそく)

耳あかが溜まり、かたまりになって耳の穴を塞いでいる状態です。洗髪や水泳などで耳あかが水分を吸い、膨れあがることで起きます。耳が聞こえにくくなったり、耳鳴りがします。耳鼻科を受診し、耳あかを取ってもらう必要があります。

#### 中耳炎

鼓膜の内側の「中耳」という部分に細菌が入り込み、炎症を起こしている状態です。耳の痛み、耳鳴り、発熱、耳の穴から分泌物が出るなどの症状があります。この他に、「滲出性中耳炎」というものもあり、治療しないと聴力低下に繋がります。耳鼻科を受診する必要があります。

#### 副鼻腔炎

鼻の奥にある粘膜に細菌が感染し、炎症が起こり、膿が溜まっている状態です。症状はアレルギー性鼻炎と似ています。鼻水や鼻づまりがひどく、においが分からない、頭痛、頭がぼーっとするなどの症状もあります。長引く前に、早めの受診をおすすめします。